

# Daishin KASHIMOTO

# Yu KOSUGE

# Claudio BOHÓRQUEZ

榎本 大進 × 小菅 優 × クラウディオ・ボルケス

トリオ 2026



2026年 **7/2** (木) 19時開演 (18:30開場)

東京オペラシティ コンサートホール

Thursday July 2, 2026 at 19:00 Tokyo Opera City Concert Hall

モーツァルト: ピアノ三重奏曲 ト長調 K. 564

Mozart: Klavier Trio G-Dur K. 564

武満 徹: ビトゥイーン・タイズ

Takemitsu: Between Tides

シューベルト: ピアノ三重奏曲 変ホ長調 D897「ノットゥルノ」

Schubert: Klavier Trio Es-Dur D 897 op. 148 "Notturmo"

メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲第1番 ニ短調 op. 49

Mendelssohn: Klavier Trio Nr. 1 d-moll op. 49

ヴァイオリン: 榎本 大進

Daishin Kashimoto, *Violin*

ピアノ: 小菅 優

Yu Kosuge, *Piano*

チェロ: クラウディオ・ボルケス

Claudio Bohórquez, *Violoncello*

全席指定

S席 ¥9,000 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000

# 夢を現実にしてくれた二人との、濃密で幸福なアンサンブル

私は一人っ子なので、子供の頃から兄のような尊敬できる存在に憧れていた。そんな私の夢を現実にしてくれたのがこの二人だ。榎本大進さんの音楽への真摯な姿勢、知性、内から溢れ出るような深い感情にいつも心が動かされる。そして、常に動じない温かい落ち着き、飾らない自信に満ちているクラウディオ・ボルケスさん。彼の類まれな、これこそ自然体、と確信できる素晴らしい音楽性にいつも安心感を得る。厚い信頼を置くことができ、尊敬して止まない彼らと、2019年以来となるツアーを再びできるのは、私にとってこの上ない幸せだ。

大進さんと20年前、初めて共演した曲はモーツァルトのソナタだった。今でも私たちにとって思い出深い、大事な作曲家だ。今回演奏する最後のピアノ三重奏曲はモーツァルトらしいユーモアと軽やかさの中に、晩年の美しい切なさが入り込んでいる隠れた名曲だと思う。そして武満徹の「ビトウィーン・タイズ」が、神秘的な響きの海へと私たちを誘う。シューベルトの「ノットゥルノ」は、シンプルでありながら「美しい」という言葉がふさわしい、内省的な深さに満ちている。

後半はメンデルスゾーン傑作、ピアノ三重奏曲第1番を演奏する。二短調という悲しみの絶頂とも思える調性の、熱く感情的な第1楽章から、優しさに溢れる緩徐楽章、妖精が踊るかのような二長調のスケルツォと、興奮と緊張感が最後のクライマックスへと導く最終楽章。弾くたびに、ここまでの名曲であることに気付かされる、素晴らしい作品だ。

ピアノ・トリオという、室内楽の中でも重要で濃密なアンサンブルの編成で、ときには真剣な、ときには愉快的対話によって、お客様と共にどんな音楽の時間が築けるのか、今から楽しみでならない。

小菅 優(ピアニスト)



## 榎本 大進(ヴァイオリン) Daishin Kashimoto, Violin

フリッツ・クライスラー、ロン＝ティボーの両国際音楽コンクールでの第1位など、5つの権威ある国際コンクールで優勝。マゼール、小澤征爾、ヤンソンス、P.ヤルヴィら著名指揮者のもと、国内外のオーケストラと共演。室内楽でも、クレームル、堤剛などと共演を重ね、現在、兵庫県で「ル・ボン国際音楽祭～赤穂・姫路」の音楽監督を務めている。主なCDに、ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集(ワーナー・クラシックス)など。2010年にはベルリン・フィル第1コンサートマスターに正式就任。ソリスト活動と並行し、ヨーロッパ楽壇の最前線で活躍している。これまで、恵藤久美子、田中直子、ザハール・ブロン、ライナー・クスマウルの各氏に師事。使用楽器は、株式会社クリスコ(志村晶代表取締役)から貸与された1744年製デル・ジェス「ド・ベリオ」。



## 小菅 優(ピアノ) Yu Kosuge, Piano

2005年カーネギーホールで、翌06年にはザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミトリエフ、デュトワ、小澤らの指揮でBBC響やNDRエルプフィルと共演。2010年ザルツブルク音楽祭でポゴレリッチの代役として出演。その後も世界的な活躍を続ける。現在は様々なベートーヴェンのピアノ付き作品を徐々に取り上げる新企画「ベートーヴェン詣」に取り組む。2014年に第64回芸術選奨音楽部門 文部科学大臣新人賞、17年に第48回サントリー音楽賞受賞。録音は、ソニーから発売している『藤倉大：ピアノ協奏曲<インパルス>&WHIM/ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調』(第77回文化庁芸術祭優秀賞受賞)をはじめ数多い。2017年から4年にわたり、4つの元素「水・火・風・大地」をテーマにしたリサイタル・シリーズ『Four Elements』を開催し好評を博した。2023年よりピアノ・ソナタに焦点をあてた新プロジェクト「ソナタ・シリーズ」を続けている。



## クラウディオ・ボルケス(チェロ) Claudio Bohórquez, Violoncello

ペルーとウルグアイ出身の両親を持ちドイツに生まれる。ジュネーヴ国際音楽コンクール優勝、第1回パブロ・カザルス国際コンクールで第1位および特別賞を受賞。ソリスト活動の傍らベルリンのハンス・アイスラー音楽大学の客員教授、シュトゥットガルト音楽大学の教授を務める。ドレスデン国立歌劇場管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、パリ管、スイス・ロマン管、チェコ・フィル、ボストン響、シカゴ響、N響などのオーケストラや、バレンボイム、エッシェンバッハ、マリナー、大植英次らの指揮者と共演。タンゲルウッド音楽祭、ロッケンハウス音楽祭など世界各地の音楽祭に出演。使用楽器は、バーデン＝ヴュルテンベルク州立銀行から贈られたチェロ「G.B.ロゲーリ」。

## チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 050-3185-6728

(オペレーター対応 10:00-18:00)

ジャパン・アーツぴあ <https://www.japanarts.co.jp/>  
0570-00-1212

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード: 321-009)

イープラス <http://eplus.jp>

CNプレイガイド <https://www.cnplayguide.com>

ローソンチケット <https://l-tike.com>

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 (10:00-18:00 月曜定休)



カジモト・イープラス

一般発売:  
2/22(日) 10:00~

“kajimotomusic”で検索! YouTube (旧Twitter) @kajimoto\_News @kajimotomusic

- お車で越しのお客様は東京オペラシティビル駐車場駐車料金の1時間分割引制度がご利用いただけます。
- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。●団体料金のある公演もございます。詳しくはお問合せください。
- ご来場の皆様は安心してお聴きいただけますよう、感染症の防止と予防のための適切な対策に今後も引き続きご協力をお願い申し上げます。